

輝星から本塁打の田口がけん引 能代 選手

積極的な打撃でチームを引っ張る能代・田口主将

9回同点もサヨナラ負け
◆今夏の能代対金足農VT
能代が1回表、田口がカウ
ント1-1からの3球目を真
先に菊地亮太捕手(3年)の
クイズや菅原天空内野手(3
年)の右前適時打などで3得
点。能代も8回表に石井海斗
捕手(3年)の左前適時打で
1点差に迫ると、9回表に金
口の内野安打で同点。だが、
足農は9回裏1死満塁から、
高橋佑輔内野手(3年)が右
前適時打を放ちサヨナラ勝
った。

頑張ろう東北
ニッパン6県版



高橋 貴投手
(金足農)

〒980-0014 仙台市青葉区
本町2の2の6 日刊スポーツ東北総局
(朝日新聞仙台ビル6階) ☎022-224-2711
tohoku@nikkansports.co.jp

152キロ左腕が東北6県一番乗り
学大 高橋 口志望届
リーグ通算18勝
北東北大学野球リーグ1
部の八戸学院大(青森)高
橋口志望投手(1年)の夏
季通算成績が、152
キロの速球を誇る本格
派投手として、13日に全
日本大学野球連盟のホーム
ページで公表された。所属
校では1年春からベンチ
入りし、リーグ通算18勝
8月25日の青森中央学院大
戦では10球目24人のスカウ
トの前で、8回を8安打と
して、

北6県の高校、大学からは
一番乗りとなった。高橋は
178センチ、82キロの左腕で、
最速152キロを誇る本格
派投手。甲子園出場歴はないが、
大学では1年春からベンチ
入りし、リーグ通算18勝
8月25日の青森中央学院大
戦では10球目24人のスカウ
トの前で、8回を8安打と
して、



東北トップで福島開幕
今日の秋季高校野球
選手1回戦(白河グリーンスタジアム)

秋季高校野球の東北6県各県大会が、今日14日の福
島を皮切りに開幕する。明日15日開幕の秋田県大会そ
は「輝星から本塁打を打った男」田口駿介主将(2年)
がチームを引っ張る能代に注
目だ。今夏の県大会3回戦で、
甲子園準Vに輝いた金足農エース吉田輝星(3年)から
先頭打者弾を放った自信を胸に、各県上位3校に与え
られる東北大会(10月12日開幕、秋田)出場権獲得に挑
む。青森、岩手、宮城も15日、山形は21日に開幕する。

イメージ忘れない
新主将の田口は、バット
を右肩にかついで胸を張っ
た。「吉田さんは甲子園準
優勝した投手。あのボール
に対応して、しっかりとし
たスイングができた。テニ
グになってはいけないが、
自信にはなっている。あの
1発のイメージを忘れない
で、チームを打撃で引っ張
りたい」。記念のホームラ
ンボールは、透明なケース
に入れて自宅の玄関に飾っ
ている。朝には、ボールに
も「行ってきます」のあい
さつを日課に、気持ちを高
める。
「実は、最初からホーム
ランを狙っていたんです」。
最速150キロの金足農・吉
田を分析する中で、ギアを
上げない130キロ後半の直
球1本に絞っていた。左翼
ポール際に会心の一撃。一
時逆転されたが、9回表に
は3-3に追いつく同点内
野安打も放った。その裏に
サヨナラ負けを喫したが、
「カナノウを、もともと追
い詰めたチーム」の手応え
もある。菊地陽介捕手、工
藤琉希也外野手(ともに2
年)、小林日出内野手(1
年)ら今夏メンバーには大
きな経験値となった。

大きな経験で自信「自分たちも甲子園へ」
重圧も責任もある
悔しさの一方、金足農が
甲子園で活躍する試合映像
に、かじりつきとなった。
応援の気持ちすら湧き上
ってきた。田口は「同じ公
立校ですし、自信を持って
楽しくプレーすること。そ
の姿勢で流れを引き寄せる
ことは見習わないといけな
い」。今秋は1番から3番
に変わった。「重圧も責任
もある」と力を込めた。
東北地区予選決勝では大
館鳳鳴に11-12と敗れた

が、全3戦で31得点と自慢
の打力は結果が出た。練習
試合で青森山田に打ち勝っ
たことも自信の1つ。県大
会では17日の初戦(2回戦)
で今夏連優勝の明桜に対戦
する。「まだまだ打撃でも
課題はあるが、少しずつ改
善していく。技術うんぬ
じやなく気持ちが大変なこ
とも、カナノウさんにも教
わった」と強豪に挑む。
同校の軟式野球部は今夏
の全国大会に出場。過去に
は2度の全国優勝も成し遂
げている。「自分たちも負
けていけない。春の甲子
園を目指してやっている。
東北大会の決勝に行つて、
初めて満足できる」。92年
夏を最後に、甲子園出場か
らは遠ざかっている。初の
センバツ出場に向け、どん
な強豪相手にも競り勝て
みせる。
【鎌田直秀】

センバツ出場に向け、県大会上位進出を狙う能代選手(撮影・鎌田直秀)



カナノウを4回完封した佐藤

吉田も参考に主戦
(2年)が、今秋はエース右
腕に君臨する。今夏は1-
3の5回裏から、金足農・
佐々木大夢主将(3年)の
内野安打1本に抑えて無失
点。一時同点を呼び込む好
投に「吉田投手だけでなく、
遠くに飛ばす打者も多かつ

た。抑えられたことは自信
になるが、あの試合を基準
に考えられるようになった
ことが大きいです」と、全
国に通用する指標を得た。
直球は最速139キロ
甲子園決勝までの吉田の
映像は「参考書です」と宝
物の1つだ。大舞台の経験
もなく、練習試合ですら精
神面の弱さを自認してい
た。「力任せで投げて、リ
ラックスした状態で投げて
も、ましの良い速球が投げ
られることを学びました」。
練習の積み重ねただけでな
く、ルーティーンをつくるこ
とも吉田流。「吉田さんと
は違うんですけど、何と
もチェンジアップは県大会
中に少くすつ投げていた
い」。エースの自覚も投球
も、まだまだ成長中だ。

雨に強く 軽量ハイ

くるぶしまでガードしてくれる
ズです。雨や雪にも安心な素材

ファスナー付きで
脱ぎ履き簡単

高さがあり、くるぶしまでガード

ジークレット
ダンディ
ポイント

1.高級合成皮革を特殊製法で仕
上げた雨の日も安心の二足。
2.スリックスにも合わせやすい、足